



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 川崎近海汽船株式会社

上場取引所 東

コード番号 9179 URL <http://www.kawakin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井繁礼

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 高田雅彦

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-3592-5829

平成24年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,361	1.0	953	34.1	852	41.8	784	75.2
24年3月期第2四半期	21,141	6.8	711	△63.8	601	△67.3	447	△63.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 751百万円 (82.4%) 24年3月期第2四半期 411百万円 (△64.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	26.72	—
24年3月期第2四半期	15.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	42,539	21,477	50.5
24年3月期	38,627	20,829	53.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 21,477百万円 24年3月期 20,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,800	0.6	1,650	△3.4	1,500	△5.4	1,000	76.4	34.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
- ④ 修正再表示 ： 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	29,525,000 株	24年3月期	29,525,000 株
25年3月期2Q	165,555 株	24年3月期	165,555 株
25年3月期2Q	29,359,445 株	24年3月期2Q	29,359,661 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要等を背景に回復基調となりましたが、欧州の金融不安及びエネルギー供給問題等で景気の先行きは不透明な状況にあります。

海運業界を取り巻く環境は、円高の定着と世界経済の減速にともなう市況の低迷が継続しており厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社の第2四半期連結累計期間の売上高は213億61百万円となり前年同期に比べて1.0%の増収となりました。営業利益は9億53百万円となり前年同期に比べて34.1%の増益、経常利益は8億52百万円となり41.8%の増益となりました。特別利益を5億48百万円、特別損失を78百万円計上した結果、四半期純利益は7億84百万円となり前年同期比75.2%の増益となりました。

事業のセグメント別業績概況は次の通りです。

「近海部門」

バルク輸送では震災以降、原発停止の影響により石炭の輸送量が堅調に推移しました。

木材輸送については東日本大震災後の復興需要により合板の輸送量が増加いたしました。国内景気の低迷により製紙メーカー向けチップの引き取り量は大幅に減少しました。鋼材輸送についてはタイ向け自動車用鋼板の輸送量が回復基調にあるものの鋼材全体としては前年同期に比べて減少しました。

部門全体としては近海船市況の低迷により、売上高は76億24百万円となり前年同期に比べて6.0%の減収となりました。また、営業損失は前年同期26百万円に対し、当第2四半期は4億77百万円となりました。

「内航部門」

不定期船輸送では石灰石、石炭の各専用船は概ね安定した輸送量を確保しましたが、小型貨物船では荷動きの低迷から稼働が上らず輸送量が伸び悩みました。定期船輸送は、苫小牧／常陸那珂航路では船腹入替え効果により前年を上回る輸送量を達成し、釧路／日立航路においても一般雑貨の輸送量が増加しました。八戸／苫小牧のフェリー輸送では4月に就航した最新鋭船「シルバープリンセス」の輸送力増強とダイヤ改定の効果によりトラック、乗用車、旅客とも輸送量が増加いたしました。

同部門の売上高は136億98百万円となり前年同期に比べて5.4%の増収となりました。また、営業利益は14億20百万円となり98.7%の増益となりました。

「その他事業部門」

当事業の主なものとしては、北海道地区における不動産賃貸業などがありますが、同部門の売上高は38百万円となり前年同期に比べ2.8%の減収となりました。また、営業利益は10百万円となり53.4%の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ39億12百万円増加し425億39百万円となりました。流動資産は短期貸付金の増加などにより、7億2百万円増加し112億89百万円となりました。固定資産は新造船建造にともなう船舶の増加などにより、32億9百万円増加し312億50百万円となりました。

負債は前期末に比べ32億63百万円増加し210億62百万円となりました。流動負債は未払法人税等の増加などにより、6億円増加し100億29百万円となり、固定負債は船舶建造資金の借入れなどにより、26億63百万円増加し110億32百万円となりました。

純資産は利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ6億48百万円増加し214億77百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月8日の発表から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ96百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,001,274	859,754
受取手形及び営業未収入金	5,224,184	5,180,057
原材料及び貯蔵品	917,232	838,718
繰延税金資産	52,959	178,976
短期貸付金	2,191,000	2,960,000
未収還付法人税等	283,160	—
その他	926,691	1,277,505
貸倒引当金	△9,859	△5,614
流動資産合計	10,586,644	11,289,398
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	19,905,722	23,699,239
建物及び構築物（純額）	474,431	465,476
土地	1,051,895	1,051,895
建設仮勘定	5,193,719	4,717,082
その他（純額）	77,541	82,933
有形固定資産合計	26,703,309	30,016,626
無形固定資産	95,562	81,682
投資その他の資産		
投資有価証券	589,914	439,570
長期貸付金	157,055	147,482
繰延税金資産	54,084	100,704
敷金及び保証金	185,390	180,891
その他	278,452	310,511
貸倒引当金	△22,954	△27,181
投資その他の資産合計	1,241,942	1,151,977
固定資産合計	28,040,814	31,250,286
資産合計	38,627,458	42,539,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,189,184	3,668,866
短期借入金	4,124,101	4,111,256
未払法人税等	15,635	713,809
賞与引当金	175,053	170,583
役員賞与引当金	44,000	22,000
災害損失引当金	1,523	1,523
その他	1,879,416	1,341,333
流動負債合計	9,428,916	10,029,371
固定負債		
長期借入金	6,916,652	9,840,414
繰延税金負債	342,674	343,963
再評価に係る繰延税金負債	77,645	77,645
退職給付引当金	120,056	132,582
役員退職慰労引当金	431,346	336,872
特別修繕引当金	479,825	301,517
その他	1,316	—
固定負債合計	8,369,517	11,032,995
負債合計	17,798,433	21,062,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,650	2,368,650
資本剰余金	1,248,849	1,248,849
利益剰余金	17,784,278	18,465,922
自己株式	△27,464	△27,464
株主資本合計	21,374,313	22,055,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,507	19,048
繰延ヘッジ損益	△1,316	—
土地再評価差額金	△588,700	△588,700
為替換算調整勘定	△10,777	△8,987
その他の包括利益累計額合計	△545,288	△578,639
純資産合計	20,829,025	21,477,318
負債純資産合計	38,627,458	42,539,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	21,141,614	21,361,797
売上原価	18,631,138	18,576,506
売上総利益	2,510,475	2,785,291
販売費及び一般管理費	1,799,160	1,831,554
営業利益	711,315	953,736
営業外収益		
受取利息	9,434	6,512
受取配当金	12,566	10,368
還付加算金	3,078	8,763
その他	6,060	7,606
営業外収益合計	31,139	33,251
営業外費用		
支払利息	72,281	86,663
為替差損	52,849	33,633
その他	16,010	13,852
営業外費用合計	141,141	134,149
経常利益	601,314	852,837
特別利益		
固定資産売却益	—	548,792
貸倒引当金戻入額	352,700	—
特別利益合計	352,700	548,792
特別損失		
減損損失	184,759	—
投資有価証券評価損	50,239	78,754
特別損失合計	234,999	78,754
税金等調整前四半期純利益	719,014	1,322,875
法人税、住民税及び事業税	137,054	674,669
法人税等調整額	134,172	△136,195
法人税等合計	271,227	538,473
少数株主損益調整前四半期純利益	447,787	784,402
四半期純利益	447,787	784,402

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	447,787	784,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,191	△36,458
繰延ヘッジ損益	3,135	1,316
為替換算調整勘定	2,004	1,790
その他の包括利益合計	△36,051	△33,351
四半期包括利益	411,736	751,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	411,736	751,050
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	719,014	1,322,875
減価償却費	1,542,287	1,730,043
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	50,239	78,754
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△350,414	△17
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,610	△4,470
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,000	△22,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△33,637	△31,728
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△226,822	△94,474
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	8,969	△178,308
受取利息及び受取配当金	△22,000	△16,880
支払利息	72,281	86,663
為替差損益 (△は益)	27,193	2,297
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△548,792
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,596,062	9,461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	156,132	80,736
仕入債務の増減額 (△は減少)	573,331	454,935
その他	282,475	△187,376
小計	1,177,376	2,681,719
利息及び配当金の受取額	25,686	15,371
利息の支払額	△75,132	△87,764
法人税等の支払額	△778,713	△31,521
法人税等の還付額	124,989	321,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	474,206	2,899,602
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,981,292	△5,218,346
有形固定資産の売却による収入	29,988	73,382
その他	12,589	△5,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,938,714	△5,150,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△25,000	△425,000
長期借入れによる収入	1,400,000	4,900,000
長期借入金の返済による支出	△1,331,499	△1,491,649
配当金の支払額	△146,884	△103,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,384	2,880,105
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,259	△2,028
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,593,151	627,479
現金及び現金同等物の期首残高	6,339,692	3,192,274
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,746,541	3,819,754

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	近海部門	内航部門	その他事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,110,224	12,991,724	39,665	21,141,614	—	21,141,614
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,110,224	12,991,724	39,665	21,141,614	—	21,141,614
セグメント利益又は損失(△)	△26,021	714,995	22,341	711,315	—	711,315

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	711,315
「その他」の区分の利益	—
四半期連結損益計算書の営業利益	711,315

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	近海部門	内航部門(注)	その他事業部門	計			
減損損失	—	184,759	—	184,759	—	—	184,759

(注) 売却予定資産に係るものであります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	近海部門	内航部門	その他事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,624,864	13,698,394	38,538	21,361,797	—	21,361,797
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,624,864	13,698,394	38,538	21,361,797	—	21,361,797
セグメント利益又は損失(△)	△477,625	1,420,944	10,417	953,736	—	953,736

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	953,736
「その他」の区分の利益	—
四半期連結損益計算書の営業利益	953,736

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。